

佐賀県立彩志学舎中学校とは

国籍や年齢を問わず、様々な理由により義務教育を修了していない方や、不登校などで十分な教育を受けられなかった方などの「学び直し」のために、佐賀県内に初めて開校した公立の夜間中学です。

□目指す学校像

一人一人の個性や多様な価値観を尊重し、それぞれの目標に向かって進む生徒を応援する。

□学校づくりの視点

- ・生徒の想いに応える授業や体験活動の充実
- ・多様性の尊重と個々のニーズや事情への柔軟な対応
- ・誰もが安心して学ぶことができる教育環境の整備

佐賀県立彩志学舎中学校の誇れるもの

本校は、外国にルーツを持つ方や10歳代から80歳代までの様々な年齢の生徒が、ともに学び、楽しく学校生活を送っています。

本校に入学を希望する生徒は、自分自身の意志で、本校への入学を決め、自分の夢の実現に向け、一生懸命に学び直しに取り組んでいます。その姿こそが、本校の誇りです。

校外学習の実施

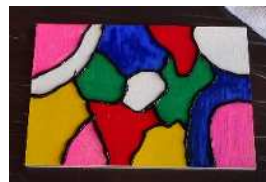
【第1回 6月1日(日)】

- ・佐賀県立宇宙科学館ゆめぎんが(武雄市)
- ・ポンドアートストア(多久市)



【第2回 12月14日(日)】

- ・魚蓮坊窯(鳥栖市)
- ・中富記念薬くすり博物館(鳥栖市)



校外学習では、学校の授業では学ぶことができない体験や学習ができました。また、年齢や国籍の違いを越えて、ともに学ぶ仲間として楽しい時間を過ごすことができました。



所在地：佐賀佐賀市天佑二丁目6-1 生徒数：23名

連絡先：TEL 0952-20-0686 FAX 0952-20-1175

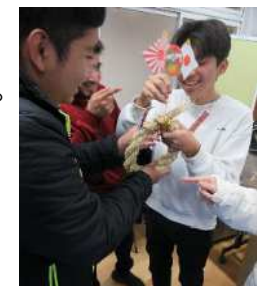
URL：<https://www.education.saga.jp/hp/saishigakusha-j>

しめ縄づくり

～新栄あいれふくらぶの皆さんとの交流～

12月12日(金)に新栄あいれふくらぶのスタッフ4名の方に来校いただき、しめ縄づくりに挑戦しました。

しめ縄の材料となる稲わらは、新栄あいれふくらぶの皆さんが準備してくださいました。稲わら三束を「なう」作業には、大変な力が必要で、汗をかきながら一生懸命につくりました。多くの生徒は、しめ縄づくりが初めてということもあり、指導をうけながら、楽しく取り組むことができました。



書き初め(書道体験)

～佐賀北高校通信制書道部の皆さんとの交流～

1月14日(水)に佐賀北高校通信制書道部の顧問の先生と2名の生徒さんを講師としてお招きし、書道体験の指導をしていただきました。

今回の書き初めでは、色紙に好きな漢字一字を書きました。初めて筆を使って字を書いた生徒もいましたが、自分の好きな字に気持ちを込めて、丁寧にのびのびと表現することができました。書き初めを通して、日本文化の一端に触れることができました。

佐賀北高校通信制書道部の皆さんは、活動時間が異なるにもかかわらず、快く指導を引き受けてくださいました。

